

# おひさま新聞

社会生活  
との関わり編



2025.12.10 NO.22

吉川中学校3年生が家庭科授業の一環で保育体験に来てくれました。ひまわり組とすみれ組の子どもたちとペアになり、一日たっぷり一緒に過ごしました。初めはお互いちょっと緊張していましたが、徐々に心がほぐれていった様子。「かっぱらんど」で一緒に遊んだり、砂場で大きな山やトンネルを作ったり、サッカーしたり・・・自分たちだけではできない遊びも存分に楽しむことができました。優しいお兄ちゃんお姉さんたちに甘え、大満足の子どもたちでしたよ。

年1回の取り組みですが、中学生とふれあうことで社会性を育み、人と関わることの楽しさ、また憧れや安心も感じることができたのではないかと思っています。

豊能町で毎年行われているこの取り組みが、地域の中で育つ子どもたちの温かいつながりとなってくれることを願います。

みんなで  
集まって  
自己紹介。  
「ようしくね！」



「かっぱらんど」  
で遊びました！  
中学生たちも昔  
を思い出し、楽  
しんでくれたよ。



淋しくて、お兄ちゃんお姉ちゃん  
と最後はフェンス越してお別  
れ…。「また、遊びにきてね！」

